

仕事、生活に心構え

美深高養校で卒業生講話

【美深】美深高等養

護学校(大泉貞哉校長)で2月26日、卒業生講話が行われ、先輩の仕事や生活に係る話に在校生たちが耳を傾けた。

同行事は、毎年3年生の卒業式直前の時期に全校生徒を対象に行われ、同校を卒業して近隣への就職を果たし

た卒業生を講師に招き、近況報告を含めた現在の仕事や生活の紹介と事前に学校が在校生から募った質問への回答を行っている。今回は昨年度工業科を卒業し現在旭川市の事業所に勤めている38期卒業生の後藤海翔さんを招いた。

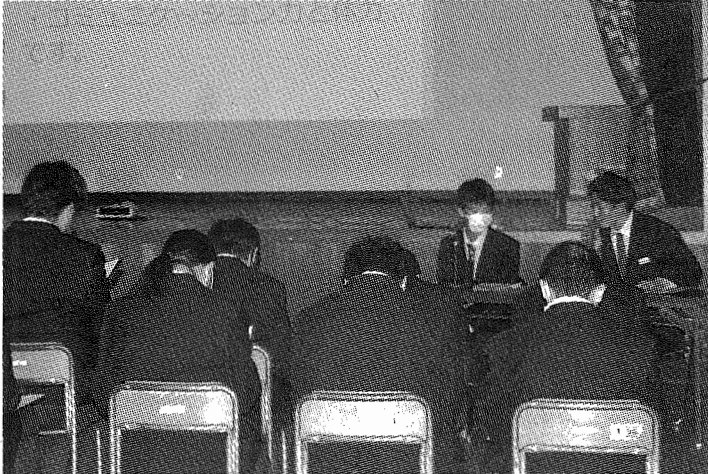
講話では後藤さんが

現在勤務している職場や仕事内容、普段の生活について紹介したあと、質問に回答した。在校生からの質問は仕事、生活、余暇の3項目に分けられ、それぞれを行う上で大切となる心構えや同僚などの

他者との付き合い方、無茶をすることなく向き合い続けるための方法など、多くの質問が寄せられ、後藤さんが一つひとつ丁寧に答えた。

最後に後藤さんは後輩たちに向けて、「1年が経つのはあっという間。悔いのないよう今の学校生活を楽しんでほしい」と激励した。

(安積祥紀)



卒業生の後藤さんが講話した